

2016年11月27日 主日礼拝 <洗礼式・収穫感謝礼拝>

司 会 ①篠遠兄 ②清水兄 ③野田兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②衛藤兄

賛 美 聖歌322番「まげやたねを」
(主の山に備えあり)(主がここにおられます)

3つの愛

聖 書 ①② 詩篇96篇1～6節 (P833)
③ マタイによる福音書2章1～12節 (P2)

音 楽 ① 坪井永城師
②③ アフレル&倉富亮太氏(バイオリン)

証 詞 ①② 三井俊雄兄(バルナバ会)

メッセージ ①② 「新しい歌の回復」 倉知契副牧師
③ 「イエスキリストを求める旅」 ジェラルド・グドール先生

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄 「主の祈り」アーメン

祝 禱 大川従道牧師

「まちがってはいけない、神は侮られるようになかたではない。
人は自分のまいたものを、刈り取ることになる。」
(ガラテヤ六の七)

【大和ニュース】

☆受洗おめでとう！①芹田さん(中2) ②加藤さん(中3)

・ 本日は「収穫感謝礼拝」の日です。主に感謝、皆様のご協力に「ありがとう、感謝します」

・ 「洗礼準備会」、手話、アブラハム会、SS教師会、JPlus、役員会等あり。

* 東京カルバリーは5時。広尾の教会にて。説教は大川牧師。独奏は佐藤豊久兄。

・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜は丸藤伝道師、木曜朝は久保田伝道師。

・ 準備祈禱会は金曜夜9時から10時半。説教は佐々木伝道師。

* 来週の日曜礼拝で(第2と第3)榊原寛先生が説教を担当されます。東京は増山師。

* トワエモワの白鳥英美子さんのコンサートにご協力をお願いします。12月25日。

* SSクリスマスのリハーサルは3日朝9時。(泉チャペル礼拝堂にて)

石の枕

ジョークの好きな人は憶えておられるでしょうか。以前旅先から、牧師にお土産を買って帰られた方が、またまたヒット・ハット商品を見つけてこられた。

礼拝は174カ国で放映されるので、ジョークも外国人に理解でき、翻訳できるものでないと使えないわけです。そのため、牧師はどんなに苦労していることか、涙ぐましい努力を日夜重ねております。(かなりのジョーク?!)

前回は『ワイロ最中』<したごころあり>あなた様のお好きな黄金色のお菓子でゴザイマス!(静岡さがら茶つき)——牧師評:天国に入れていただけるのには、ワイロは入りません!

今回は、国会の売店で買って来たもの。小泉進次郎氏が和服姿で、茶室に座っている。「明るい未来へ『進次ろうる!』(SHINJI ROLL CAKE 付)——牧師評:「神様を信じろ!!」でも、大和の礼拝レベルでは使えない。もう少しレベルの高いものを見つけて下さい。次回を楽しみにお待ちしております?!

*「石の枕」を、信者さんのご好意に気づかって…。ヤコブさんゴメン!

次はウルトラ真面目。昭和18年、戦時下の牧師たちは巢鴨の拘置所に入れられた。淀橋教会の小原十三司師は、まず淀橋警察の留置所に一年近く留置されていたが、70日目に鈴子夫人に初めて面会が許された。(鈴子夫人は元徳川家のお姫様。牧師と結婚したので大さわぎであったとか。)次は夫人の日記より。

『主人のありました留置所は、昼もすすけた高窓からうす暗い電灯が陰気な光を投げており、いきれ臭い堪えがたい臭気が流れ出ています。時には三畳の官房に16人も詰め込まれ横にもなれないと言う所、その所に40日も居続けた主人を見るのですから、どんなに疲れた姿であろうかと一種の惧れをもっておりましたが、一目見ました時、一切の杞憂は拭い去られ「神共に在す」、山から降りてきたモーセの面の輝きを想像するあるものが漂っておりました。』

小原先生の獄中生活は獄中便りからも、ひたすら祈りに専心した日々であったと想像される。(「ホーリネス人物伝」島隆三著より引用)

大川牧師は18歳の時から何十回もお会いしているが、年令を重ねる度に、その顔は輝きを増しておられたと記憶している。淀橋教会という大礼拝堂を都心に遺されたというだけでなく、上記のような話は、次世代にも語り伝えられるべき「レガシー(霊的遺産)」である。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース: I ペテロ4章~ Iヨハネ2章 Bコース: Eゼキエル38章~ダニエル2章